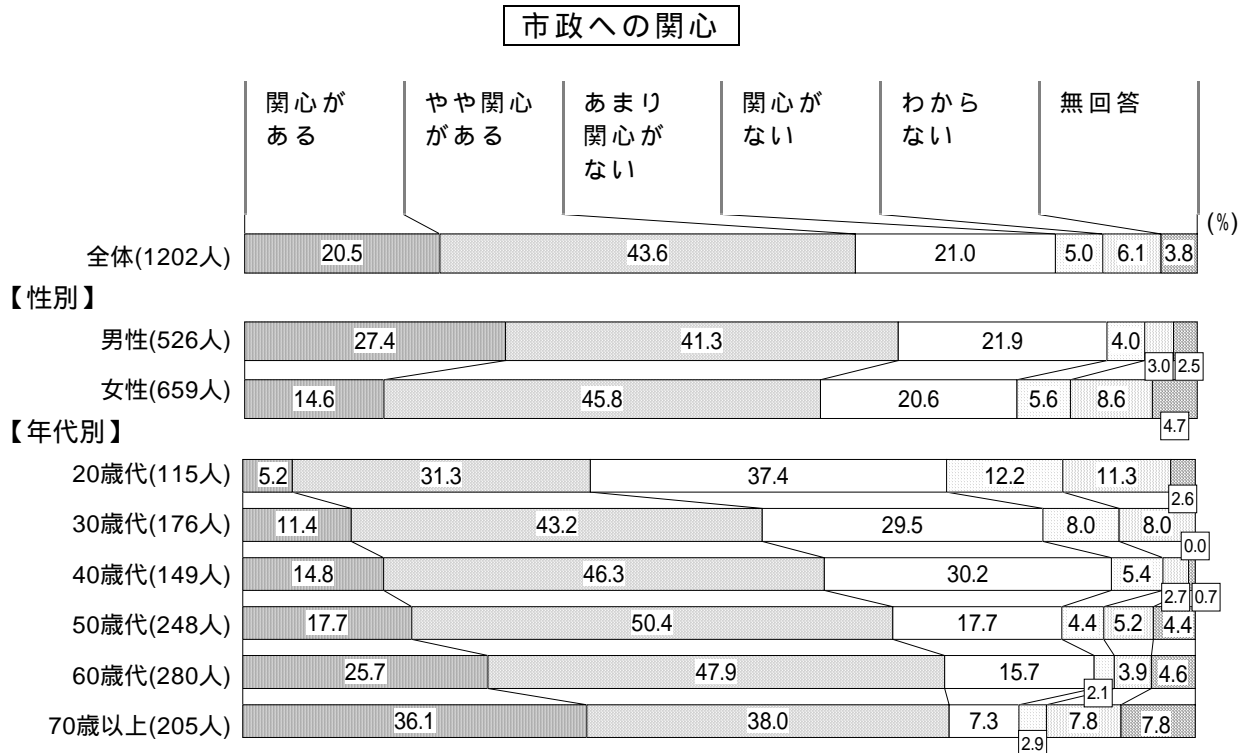


## 9 . 市政について

### 9 - 1 . 市政への関心

“ 市政に関心がある ” 64.1%

問26 . あなたは、市政に関心をお持ちですか。1つ選び、番号を で囲んでください。

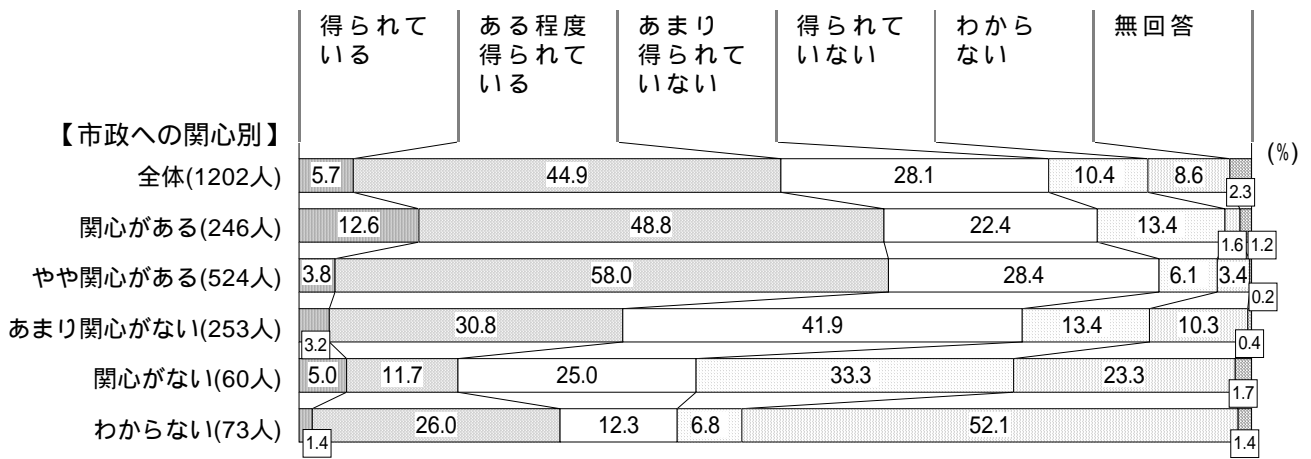


全体で見ると、「関心がある」は20.5%、「やや関心がある」は43.6%と高く、両者を合わせた“ 市政に関心がある ” は、64.1%となっています。

性別で見ると、“ 市政に関心がある ” は、男性（68.7%）が女性（60.4%）を8.3ポイント上回っています。

年代別で見ると、“ 市政に関心がある ” は、年代が上がるほど割合が高くなり、60歳代以降の年代で7割台と高くなっています。

市政情報の取得状況（市政への関心別）



市政情報の取得状況を、市政への関心別にみると、市政に対する関心が高い人ほど、市政情報を得られている割合が高くなっています。

## 9 - 2 . 東松山市の職員について

親切さ、ていねいさなどで肯定的回答

問27.あなたは、市の職員についてどのように感じていますか。次の項目について、それぞれ1つ選び、番号を で囲んでください。

東松山市の職員について

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	(%)
全体(1202人)							
礼儀正しく親切に対応してくれる	24.3	34.6	24.5	7.1	3.2	6.2	
明るく親しみやすく言葉づかいがよい	15.5	30.6	33.3	9.2	3.8	7.7	
わかりやすく説明してくれる	21.6	32.9	28.0	7.0	3.7	6.7	
話をちゃんと聞いてくれる	19.4	30.4	31.5	7.2	3.4	8.0	
専門的なことでも詳しく教えてくれる	11.9	23.3	40.3	9.5	4.6	10.4	
手際がよく、対応が早い	11.4	24.1	35.9	13.1	7.2	8.2	
責任感を持って仕事をしている	11.8	24.8	38.0	10.6	6.3	8.5	
市民の立場に立って仕事をしている	9.2	21.1	39.1	14.0	8.2	8.4	

### 全体の概観と性・年代別

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”は、礼儀正しく親切に対応してくれる が58.9%、わかりやすく説明してくれる が54.5%、話をちゃんと聞いてくれる が49.8%、明るく親しみやすく言葉づかいがよい が46.1%となっており、親切さ、ていねいさなどに関する項目が高くなっています。

性別でみても、大きな差異はありませんが、礼儀正しく親切に対応してくれる、明るく親しみやすく言葉づかいがよい では男性で、わかりやすく説明してくれる、手際がよく、対応が早い では、女性で“そう思う”がやや高くなっています。

年代別でみると、“そう思う”は、いずれの項目でも60歳代以降の年代で割合が高くなっています。

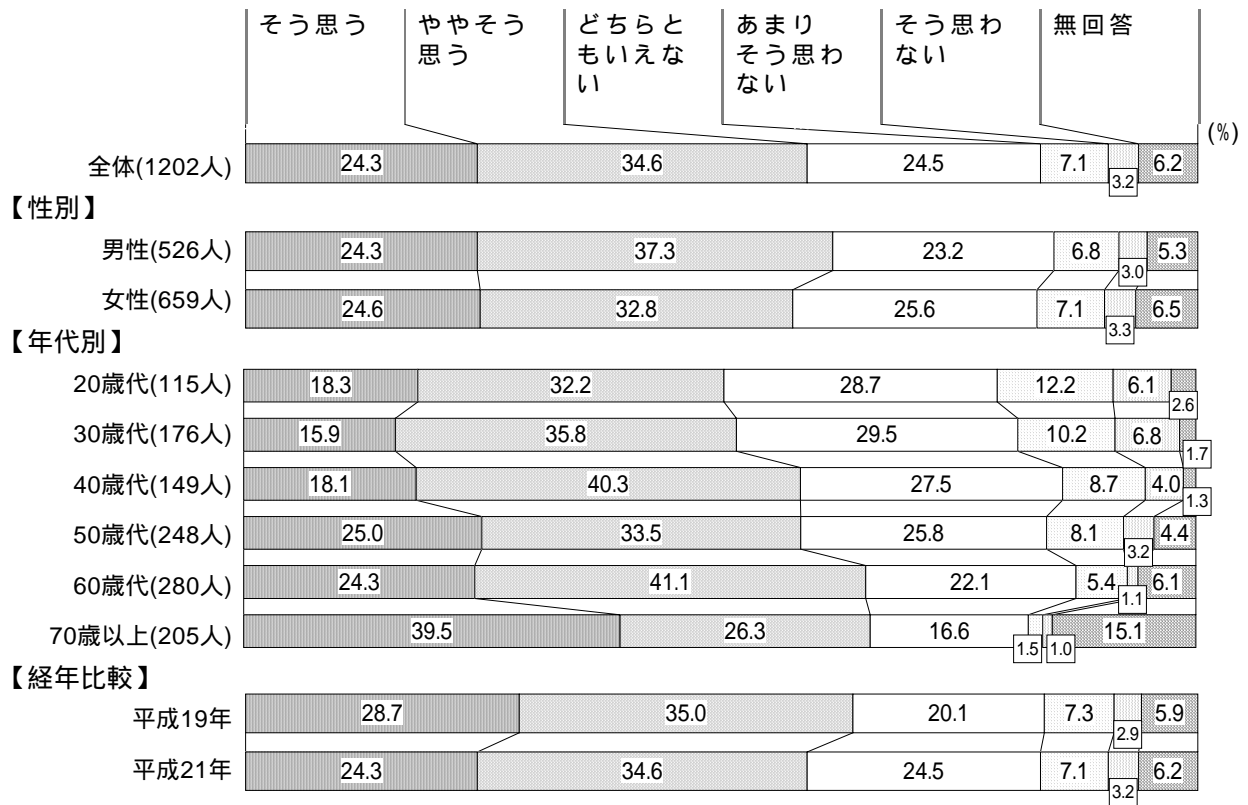
平成19年度の調査と比較すると、明るく親しみやすく言葉づかいがよい は、9.1ポイント、専門的なことでも詳しく教えてくれる は、4.4ポイント増加し、礼儀正しく親切に対応してくれる は、4.8ポイント減少しています。

礼儀正しく親切に対応してくれる は、前回までは 親切に対応してくれる

明るく親しみやすく言葉づかいがよい は、前回までは 明るく親しみやすい

**礼儀正しく親切に対応してくれる** “ 思う ” 58.9%、 “ 思うわない ” 10.3%

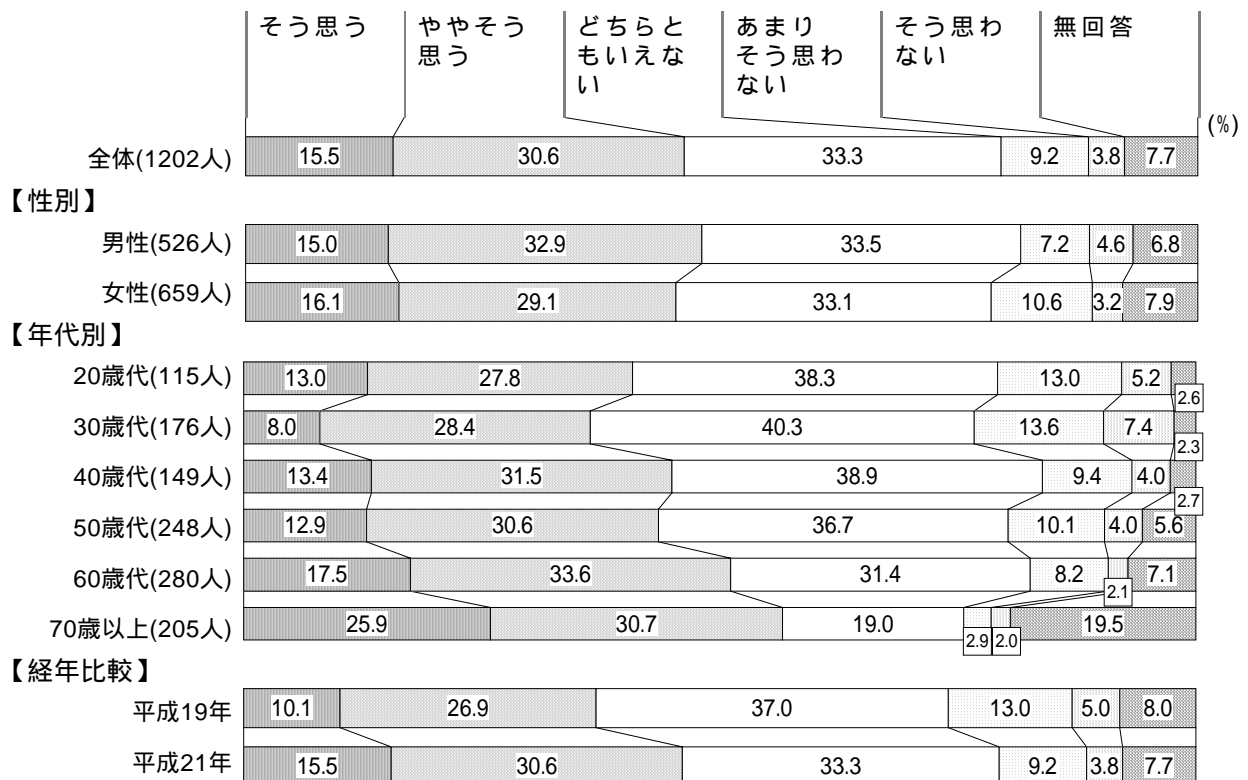
**礼儀正しく親切に対応してくれる**



前回調査の「親切に対応してくれる」と比較しています。

**明るく親しみやすく言葉づかいがよい** “ 思う ” 46.1%、 “ 思うわない ” 13.0%

**明るく親しみやすく言葉づかいがよい**

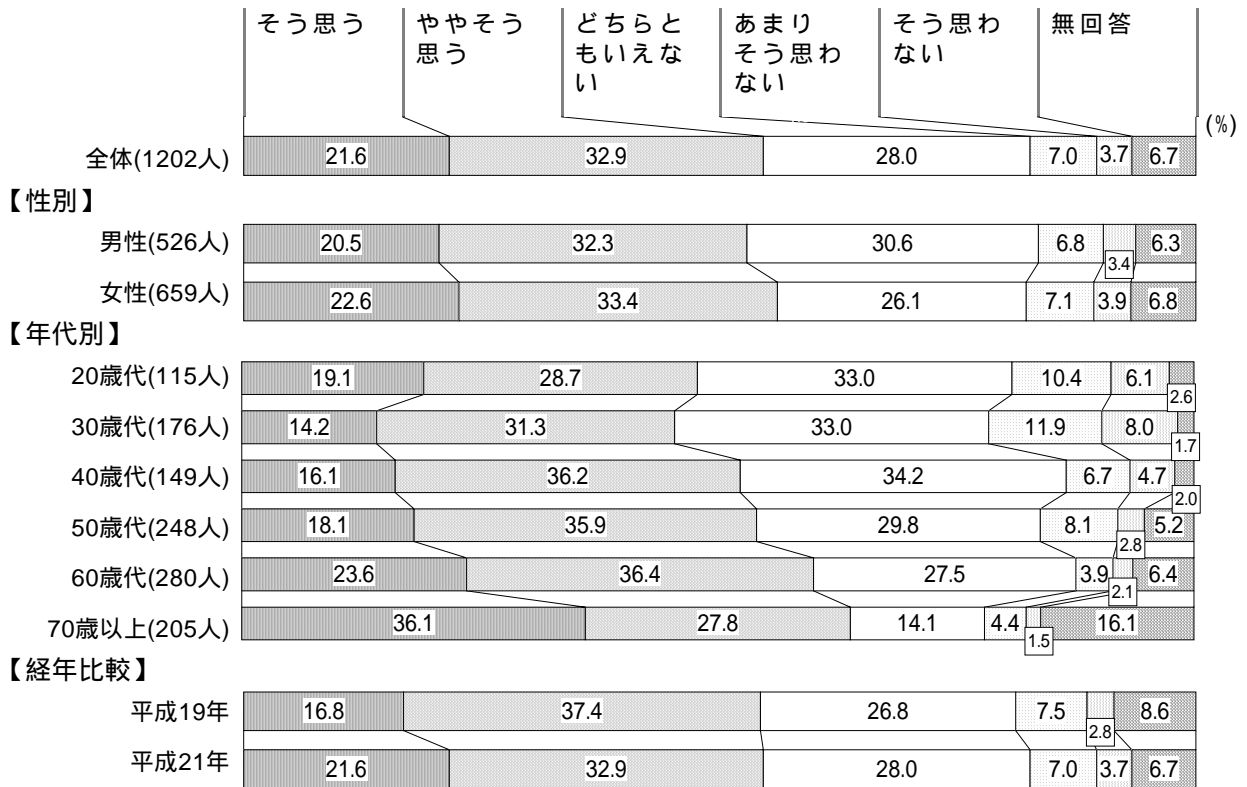


前回調査の「明るく親しみやすい」と比較しています。

**わかりやすく説明してくれる**

“ と思う ” 54.5%、 “ そう思わない ” 10.7%

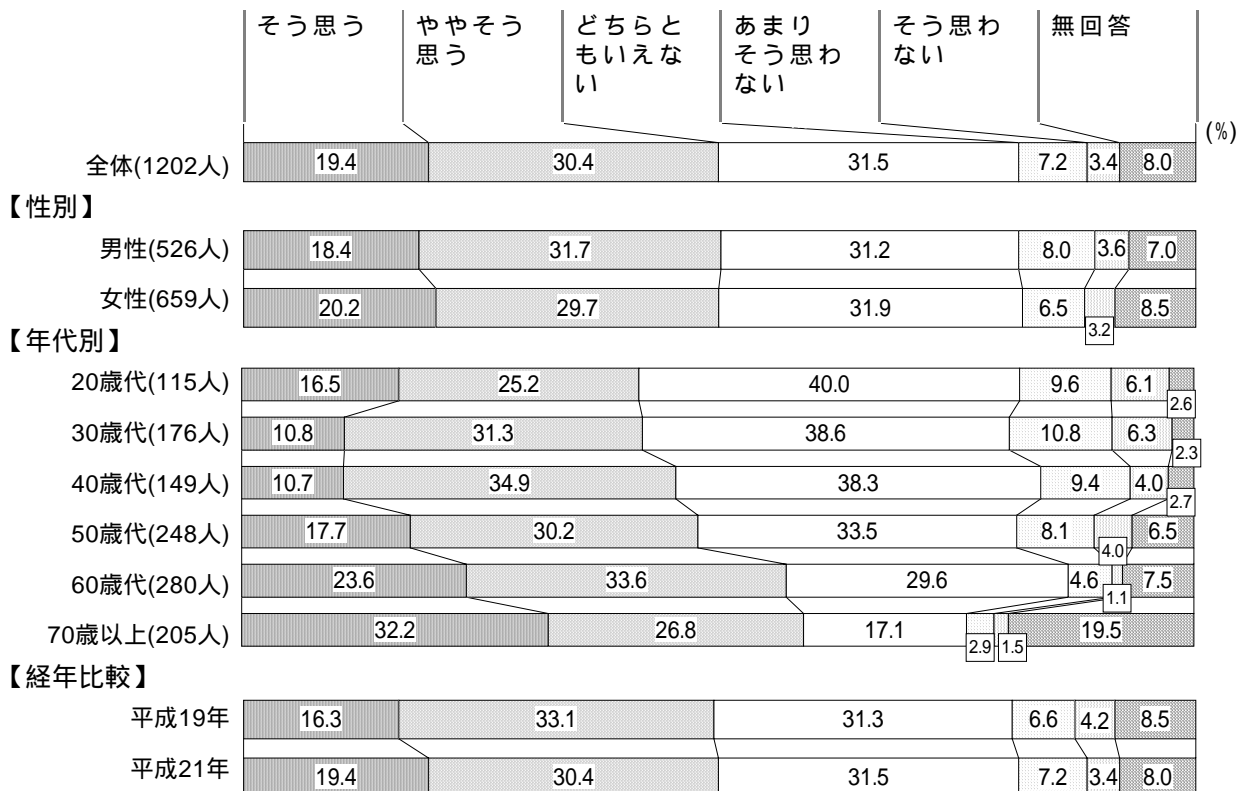
**わかりやすく説明してくれる**



**話をちゃんと聞いてくれる**

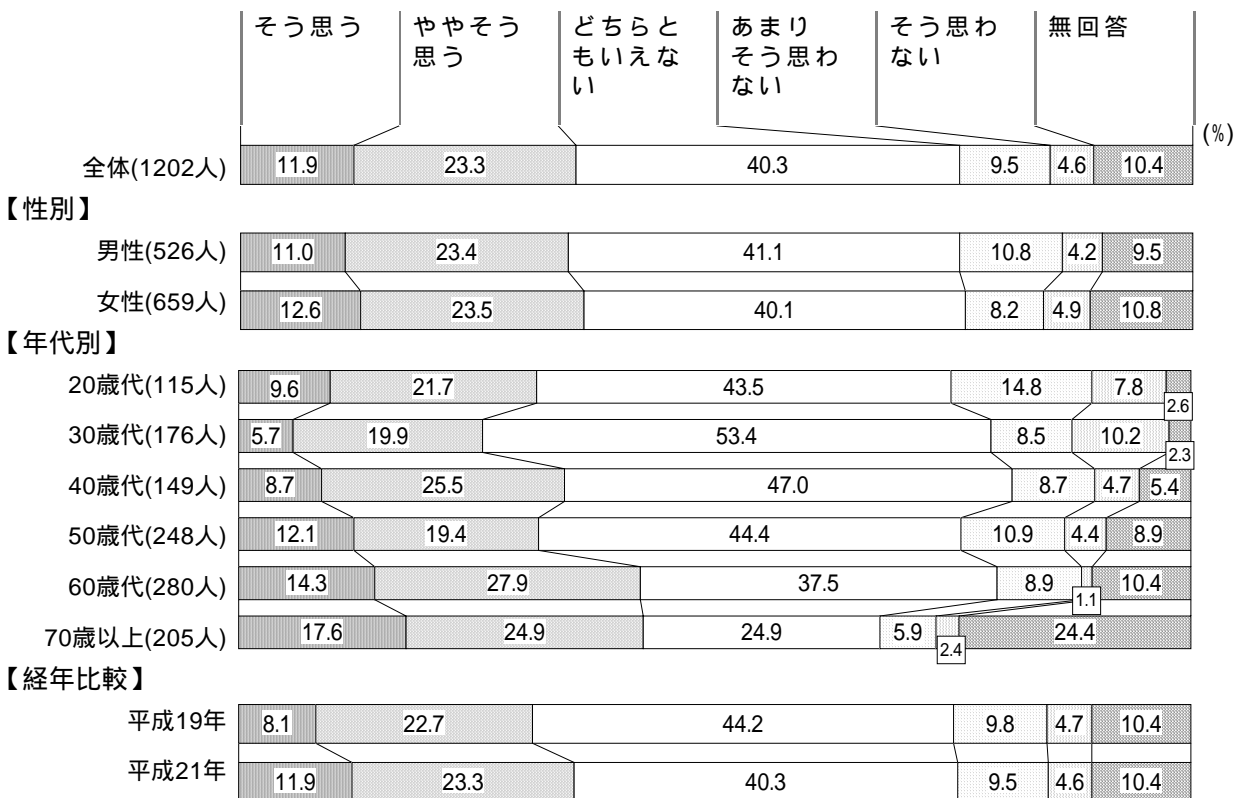
“ と思う ” 49.8%、 “ そう思わない ” 10.6%

**話をちゃんと聞いてくれる**



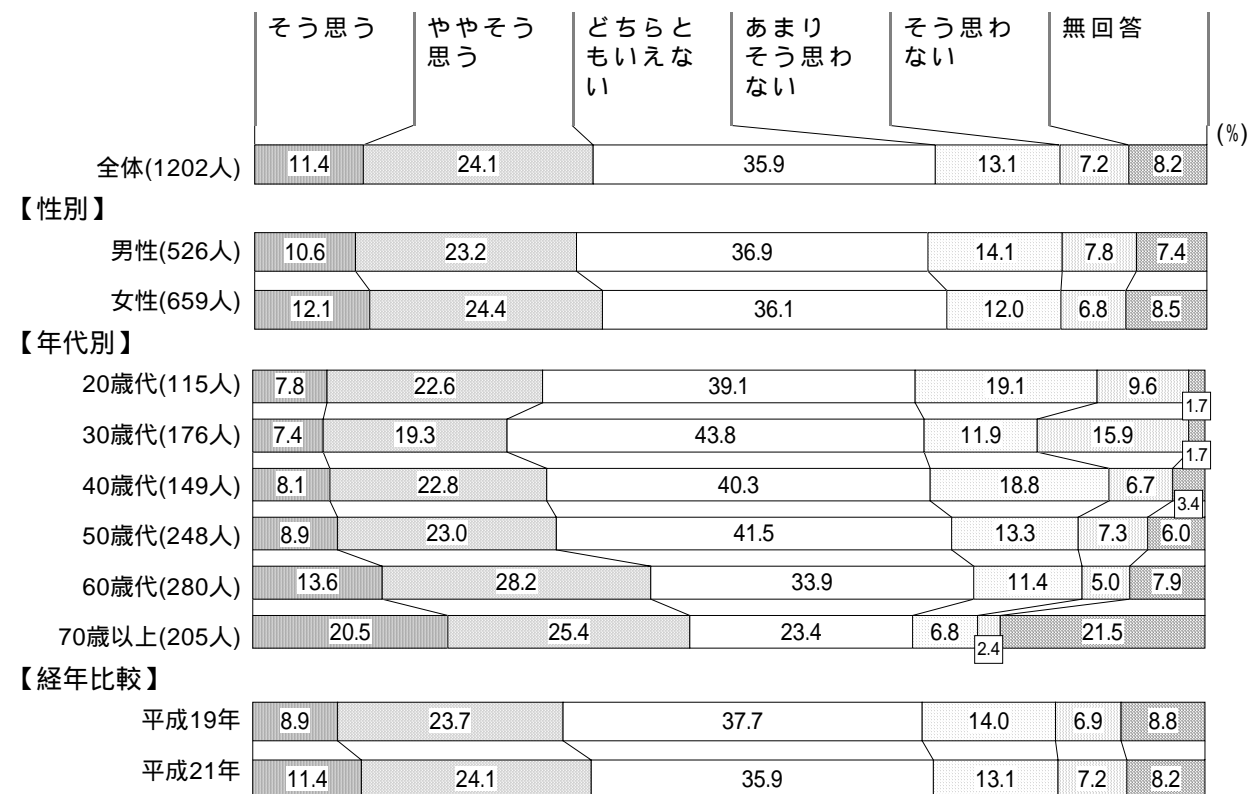
**専門的なことでも詳しく教えてくれる** “ と思う ” 35.2%、 “ そう思わない ” 14.1%

**専門的なことでも詳しく教えてくれる**



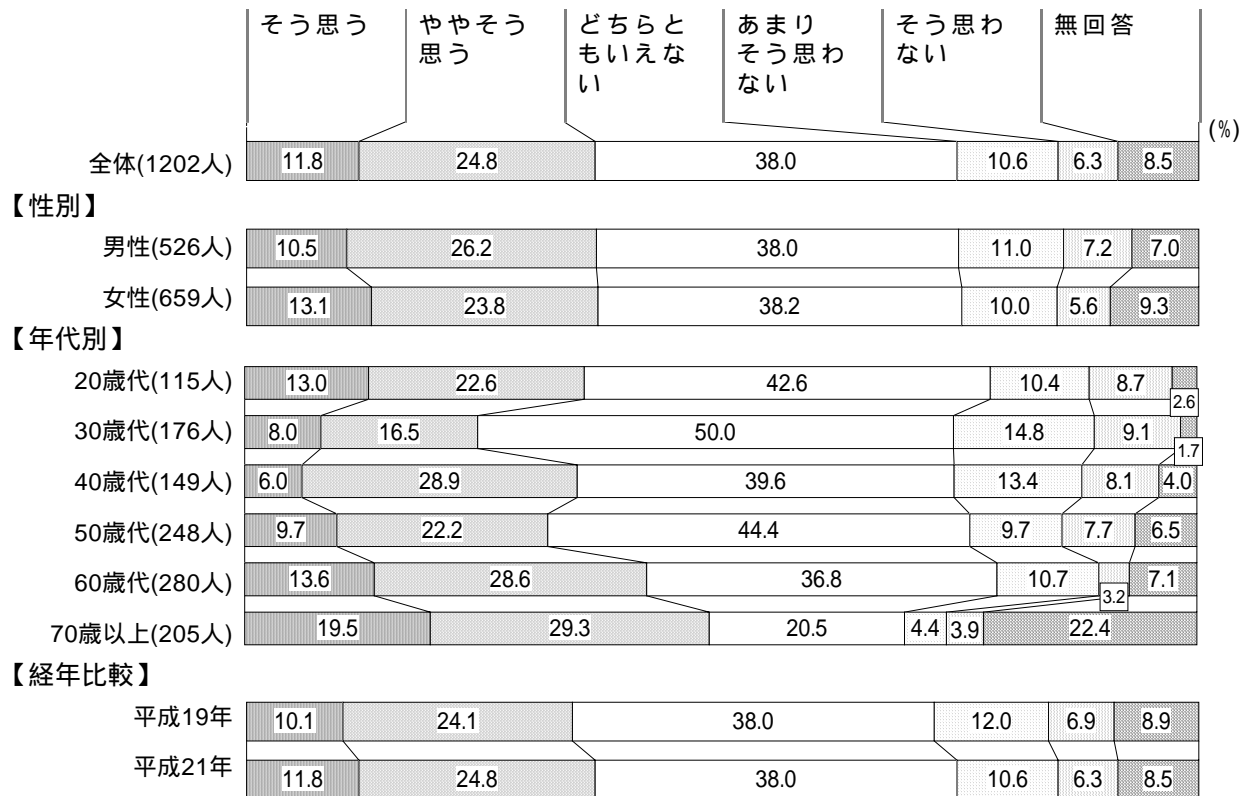
**手際がよく、対応が早い** “ と思う ” 35.5%、 “ そう思わない ” 20.3%

**手際がよく、対応が早い**



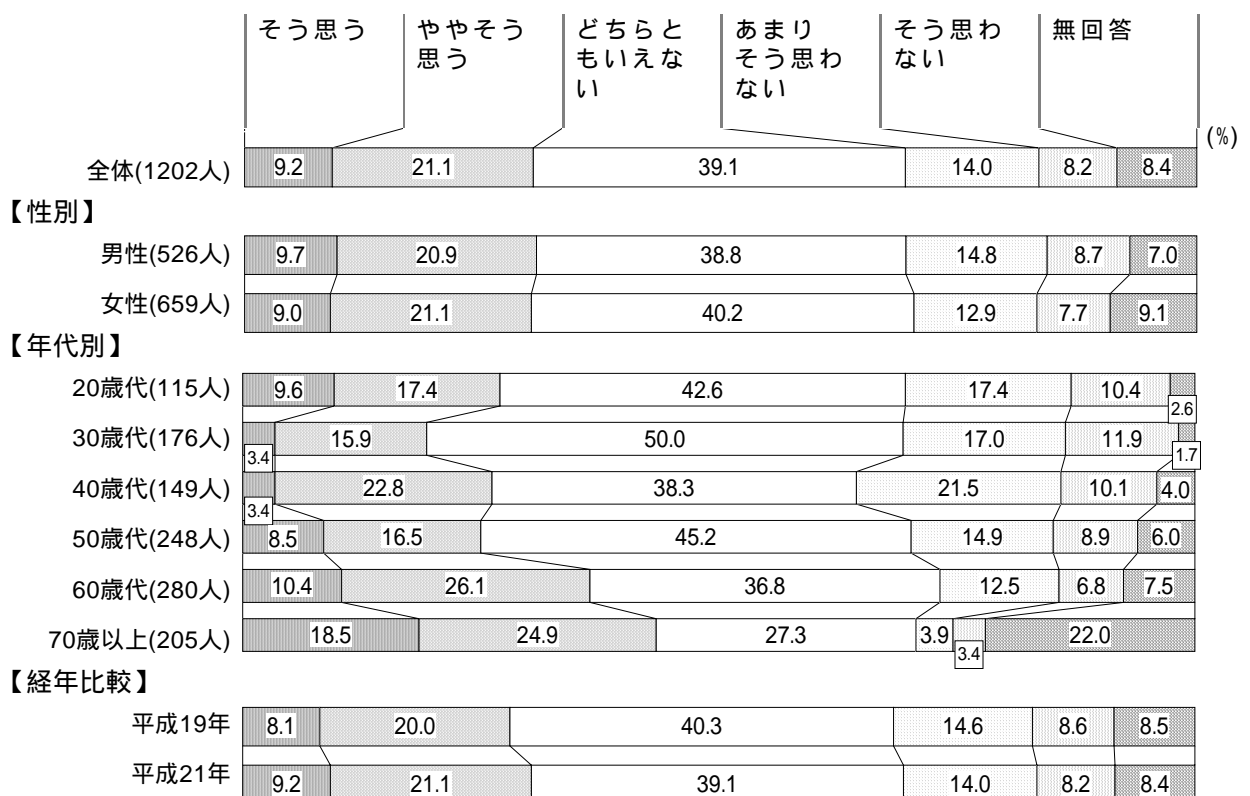
**責任感を持って、仕事をしている** “ と思う ” 36.6%、“ そう思わない ” 16.9%

**責任感を持って、仕事をしている**



**市民の立場に立って仕事をしている** “ と思う ” 30.3%、“ そう思わない ” 22.2%

**市民の立場に立って仕事をしている**

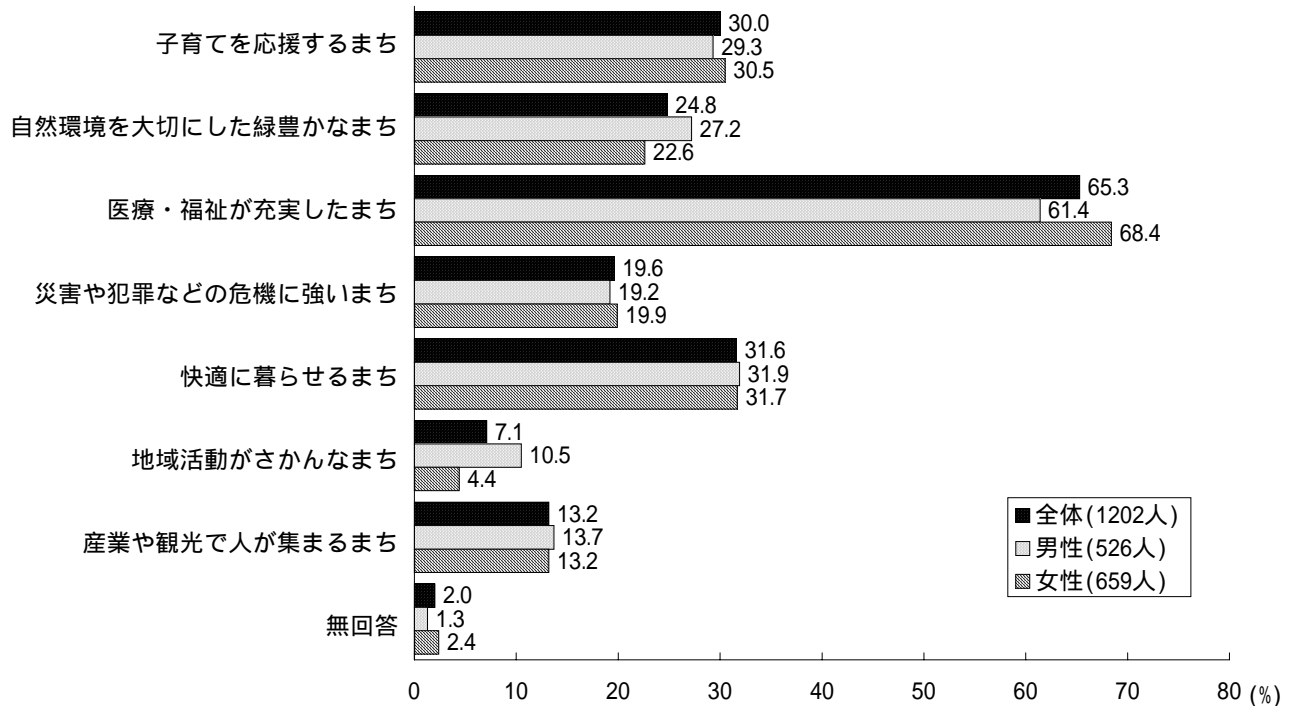


### 9 - 3 . 東松山市の将来像

「医療・福祉が充実したまち」65.3%

問28. あなたは、これから東松山市がどんなまちになってほしいと思いますか。2つまで選び、番号を で囲んでください。

東松山市の将来像（全体・性別）

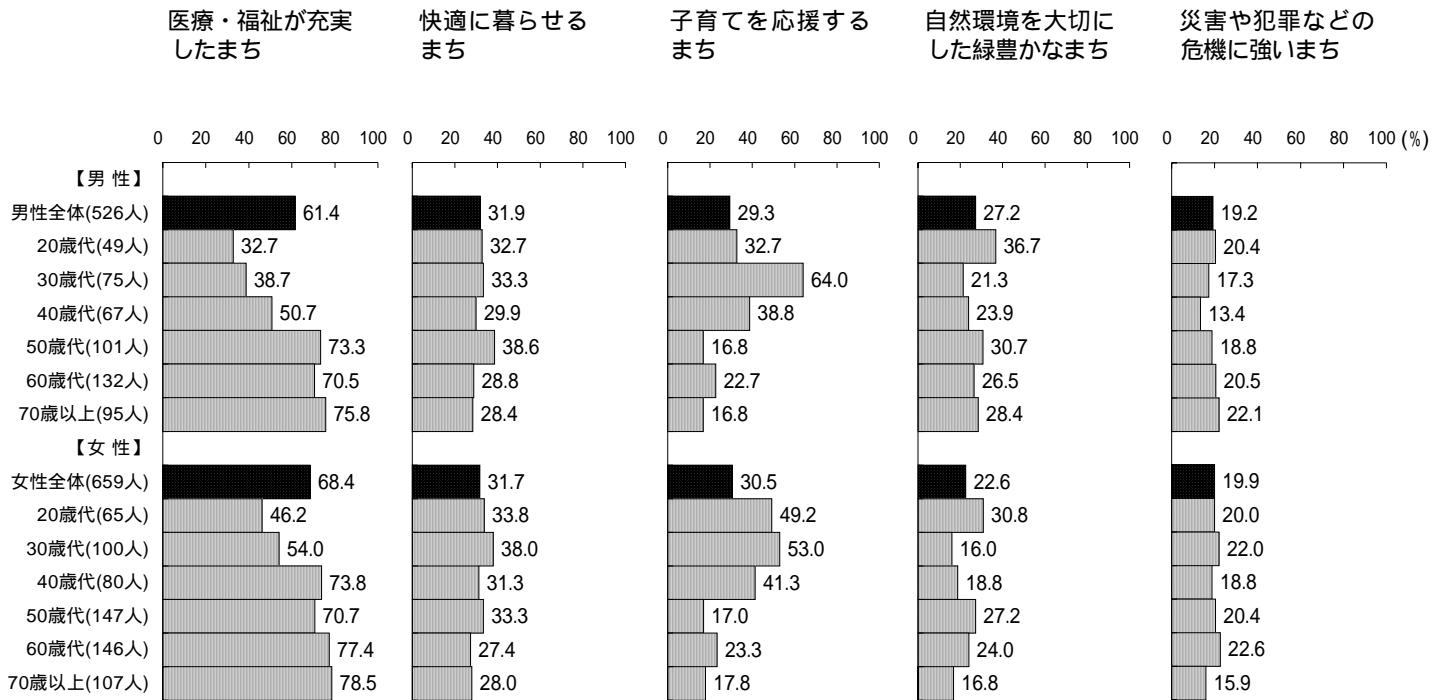


全体で見ると、「医療・福祉が充実したまち」が65.3%で特に高く、「快適に暮らせるまち」(31.6%)、「子育てを応援するまち」(30.0%)、「自然環境を大切にした緑豊かなまち」(24.8%)と続いています。

性別で見ると、「医療・福祉が充実したまち」は、女性(68.4%)が男性(61.4%)を7ポイント、「地域活動がさかんなまち」は、男性(10.5%)が女性(4.4%)を6.1ポイント、「自然環境を大切にした緑豊かなまち」は、男性(27.2%)が女性(22.6%)を4.6ポイント上回っています。



## 東松山市の将来像（性・年代別 上位5項目）

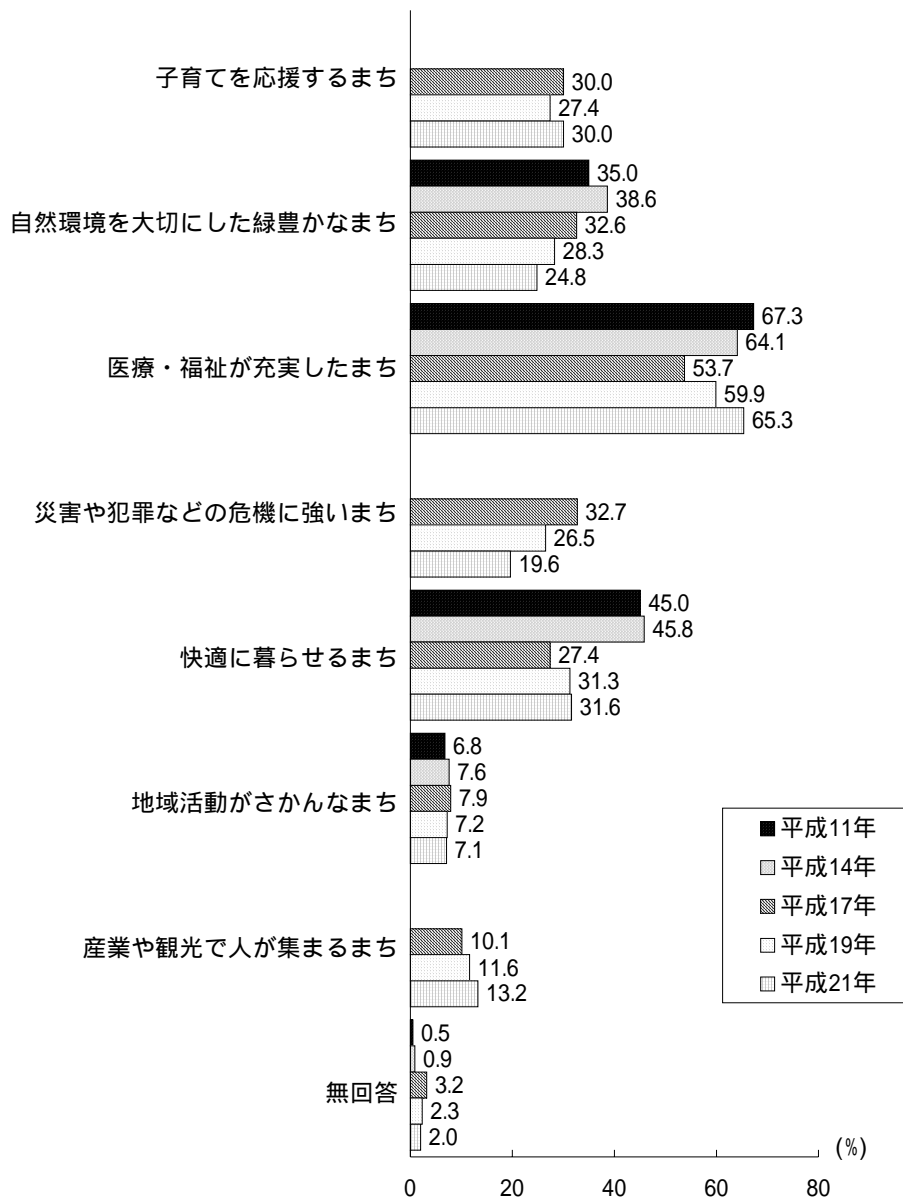


性・年代別で見ると、「医療・福祉が充実したまち」は、男性の50歳代以降、女性の40歳代以降の年代で7割台と高くなっています。

「子育てを応援するまち」は、男女とも30歳代を中心に割合が高く、男性で64.0%、女性で53.0%と高くなっています。

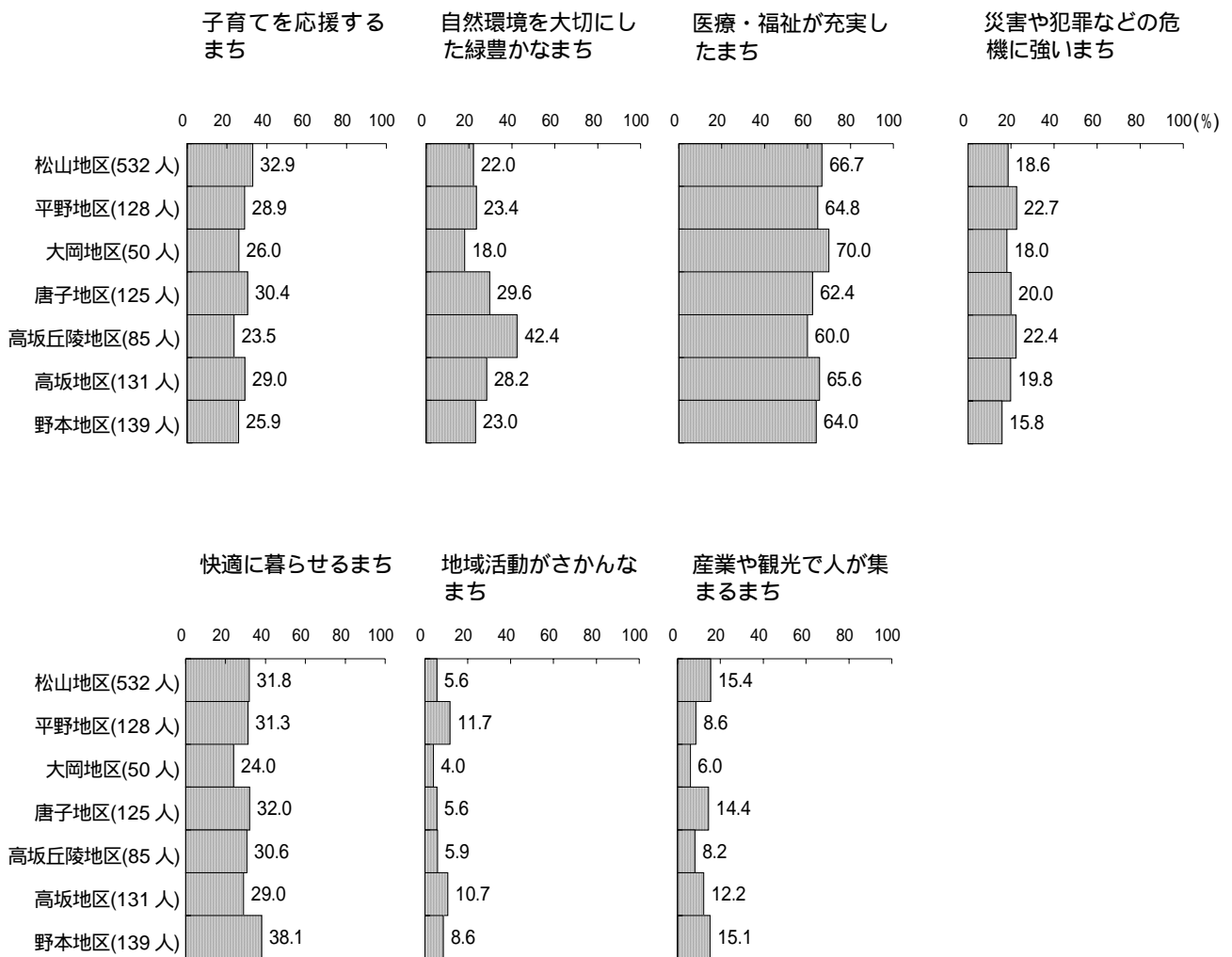
「自然環境を大切にした緑豊かなまち」は、男女の20歳代、男性の50歳代で3割台と高くなっています。

東松山市の将来像（経年比較）



平成11年度からの調査結果と比較すると、「自然環境を大切にした緑豊かなまち」、「災害や犯罪などの危機に強いまち」は近年では減少傾向となっています。一方、「医療・福祉が充実したまち」は、平成17年度を境に増加に転じており、平成19年度より5.4ポイント増加しています。

## 東松山市の将来像（地区別）



地区別で見ると、「医療・福祉が充実したまち」は、どの地区でも6割を超え、大岡地区では70.0%と特に高くなっています。

「自然環境を大切にしたい緑豊かなまち」は、高坂丘陵地区で42.4%と高くなっています。一方、大岡地区では、18.0%と地区による違いが大きくなっています。

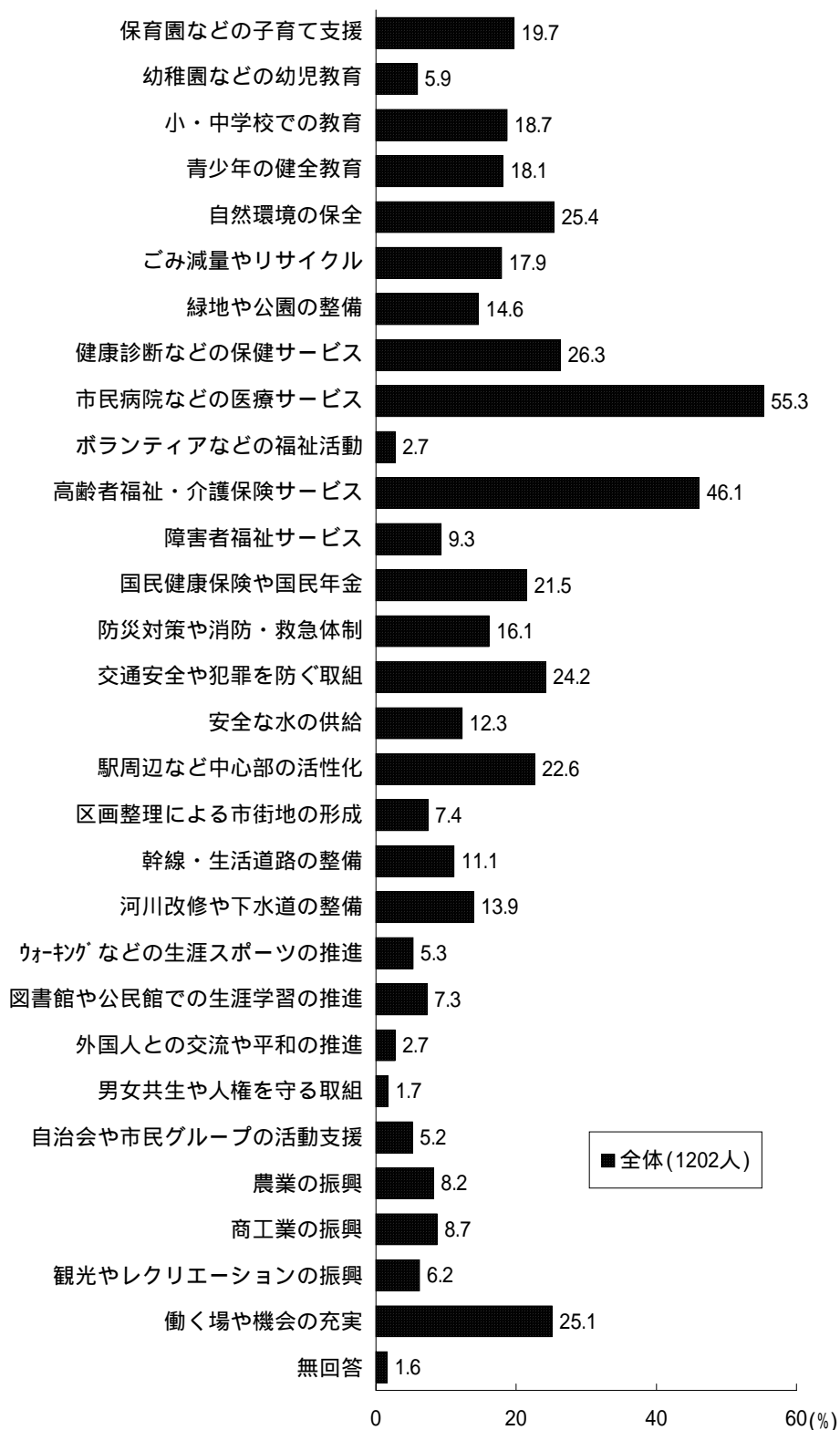
「快適に暮らせるまち」は、3割前後の地区が多いなかで、野本地区は38.1%と高く、大岡地区では24.0%となっています。

## 9 - 4 . 重点的に取り組むべき課題

「市民病院などの医療サービス」55.3%

問29. あなたは、今後、東松山市が重点的に取り組んでいくべき事業は何だと思えますか。5つまで選び、番号を で囲んでください。

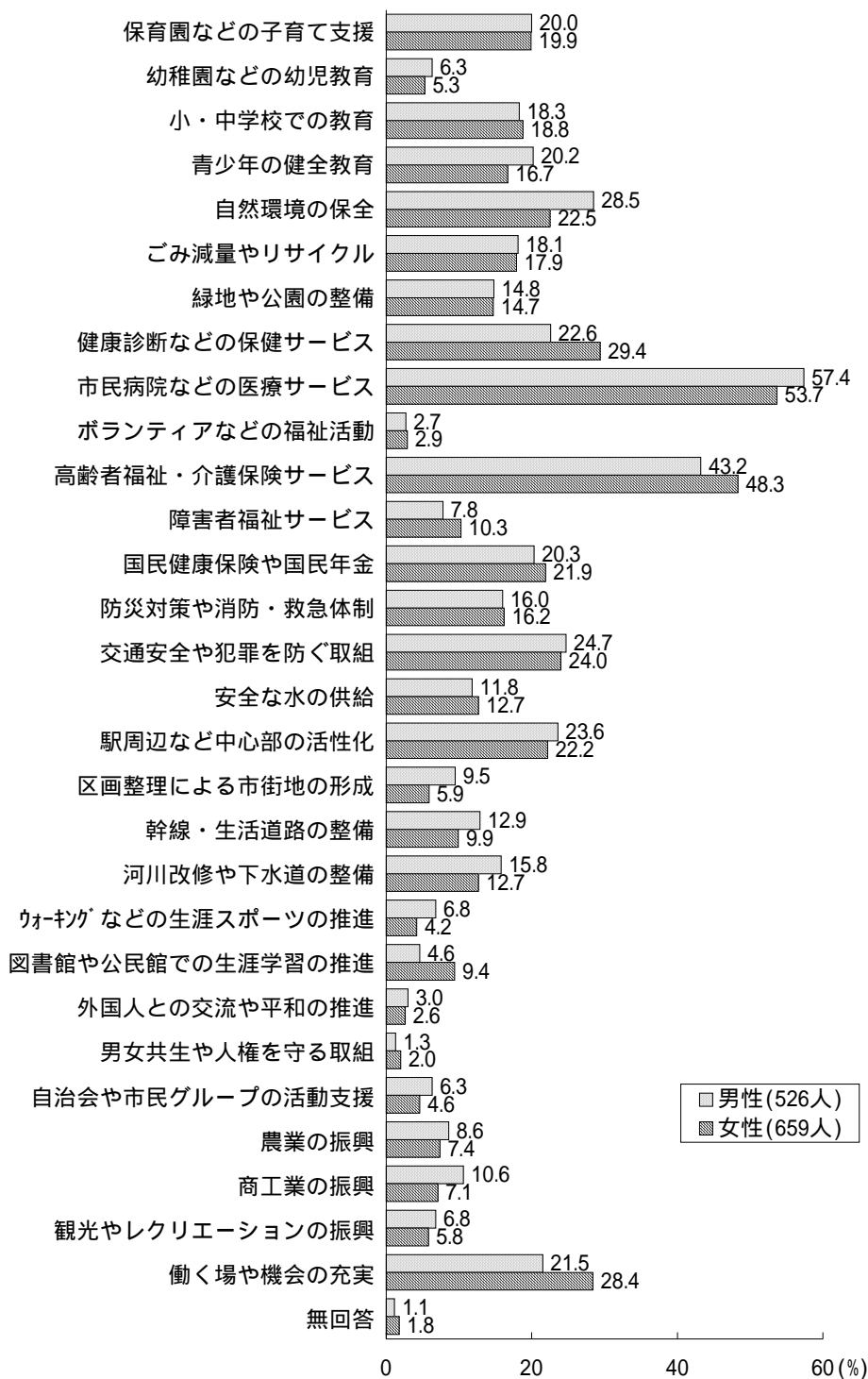
重点的に取り組むべき課題（全体）



全体では、「市民病院などの医療サービス」が55.3%で最も高く、次いで「高齢者福祉・介護保険サービス」(46.1%)、「健康診断などの保健サービス」(26.3%)、「自然環境の保全」(25.4%)、「働く場や機会の充実」(25.1%)、「交通安全や犯罪を防ぐ取組」(24.2%)、「駅周辺など中心部の活性化」(22.6%)、「国民健康保険や国民年金」(21.5%)と続いています。

性別で見ると、「働く場や機会の充実」で6.9ポイント、「健康診断などの保健サービス」で6.8ポイント、「高齢者福祉・介護保険サービス」で5.1ポイント女性が男性を上回り、「自然環境の保全」で6ポイント男性が女性を上回っています。

重点的に取り組むべき課題（性別）



重点的に取り組むべき課題（年代別 上位5項目）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
20歳代 (115人)	働く場や機会の 充実 39.1%	市民病院などの 医療サービス 33.0%	駅周辺など中心 部の活性化 32.2%	交通安全や犯罪 を防ぐ取組 28.7%	健康診断などの保 健サービス/高齢者 福祉・介護保険サ ービス 27.0%
30歳代 (176人)	市民病院などの 医療サービス 46.0%	交通安全や犯罪 を防ぐ取組 35.8%	小・中学校での 教育 34.7%	保育園などの子 育て支援 29.0%	緑地や公園の整 備 26.7%
40歳代 (149人)	市民病院などの 医療サービス 48.3%	高齢者福祉・介 護保険サービス 45.6%	働く場や機会の 充実 32.2%	小・中学校での 教育 31.5%	交通安全や犯罪 を防ぐ取組 25.5%
50歳代 (248人)	市民病院などの 医療サービス 58.5%	高齢者福祉・介 護保険サービス 49.2%	健康診断などの 保健サービス 29.0%	自然環境の保全 28.2%	働く場や機会の 充実 27.8%
60歳代 (280人)	市民病院などの 医療サービス 64.6%	高齢者福祉・介 護保険サービス 53.9%	自然環境の保全 31.1%	健康診断などの 保健サービス 27.9%	国民健康保険や 国民年金 25.0%
70歳以上 (205人)	市民病院などの 医療サービス 64.4%	高齢者福祉・介 護保険サービス 59.5%	国民健康保険や 国民年金 27.8%	健康診断などの 保健サービス 23.9%	自然環境の保全 23.4%

年代別の上位5項目で見ると、30歳代以降の年代で「市民病院などの医療サービス」が第1位、20歳代でも第2位にあげられています。また、40歳代以降の年代では「高齢者福祉・介護保険サービス」が第2位にあげられており、医療、福祉分野が年代を通じて重点にあげられています。この他、20歳代では「働く場や機会の充実」が第1位にあげられています。「働く場や機会の充実」は、40・50歳代でも5位以内にあげられています。30歳代では「小・中学校での教育」、「保育園などの子育て支援」などの子育てに関する項目が上位にあげられています。

重点的に取り組むべき課題（性・年代別 上位5項目）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 20歳代 (49人)	働く場や機会の 充実 46.9%	駅周辺など中心 部の活性化 36.7%	市民病院などの 医療サービス 34.7%	青少年の健全育 成 30.6%	自然環境の保全 26.5%
男性 30歳代 (75人)	市民病院などの 医療サービス 48.0%	交通安全や犯罪 を防ぐ取組 41.3%	小・中学校での 教育 33.3%	保育園などの子 育て支援 30.7%	緑地や公園の整 備 29.3%
男性 40歳代 (67人)	市民病院などの 医療サービス 49.3%	高齢者福祉・介 護保険サービス 35.8%	小・中学校での 教育 31.3%	自然環境の保全 / 駅周辺など中心部の活性化 28.4%	
男性 50歳代 (101人)	市民病院などの 医療サービス 63.4%	高齢者福祉・介 護保険サービス 49.5%	自然環境の保全 30.7%	健康診断などの 保健サービス 27.7%	駅周辺など中心 部の活性化 25.7%
男性 60歳代 (132人)	市民病院などの 医療サービス 62.1%	高齢者福祉・介 護保険サービス 54.5%	自然環境の保全 31.1%	青少年の健全育 成 23.5%	健康診断などの 保健サービス / 国 民健康保険や国 民年金 22.7%
男性 70歳以上 (95人)	市民病院などの 医療サービス 68.4%	高齢者福祉・介 護保険サービス 54.7%	国民健康保険や 国民年金 33.7%	自然環境の保全 29.5%	青少年の健全育 成 25.3%
女性 20歳代 (65人)	健康診断などの 保健サービス 35.4%	高齢者福祉・介 護保険サービス 33.8%	市民病院などの医療サービス / 交通安全や犯罪を防ぐ取組 / 働く場や機会の充実 32.3%		
女性 30歳代 (100人)	市民病院などの 医療サービス 44.0%	小・中学校での 教育 35.0%	交通安全や犯罪 を防ぐ取組 32.0%	働く場や機会の 充実 31.0%	保育園などの子 育て支援 28.0%
女性 40歳代 (80人)	高齢者福祉・介 護保険サービス 55.0%	市民病院などの 医療サービス 48.8%	働く場や機会の 充実 38.8%	小・中学校での教育 / 健康診断などの保健サービス 31.3%	
女性 50歳代 (147人)	市民病院などの 医療サービス 55.1%	高齢者福祉・介 護保険サービス 49.0%	働く場や機会の 充実 32.0%	健康診断などの 保健サービス 29.9%	駅周辺など中心 部の活性化 28.6%
女性 60歳代 (146人)	市民病院などの 医療サービス 67.1%	高齢者福祉・介 護保険サービス 53.4%	健康診断などの 保健サービス 32.9%	自然環境の保全 30.8%	国民健康保険や 国民年金 / 働く 場や機会の充実 27.4%
女性 70歳以上 (107人)	高齢者福祉・介 護保険サービス 64.5%	市民病院などの 医療サービス 60.7%	健康診断などの 保健サービス 25.2%	国民健康保険や国民年金 / 交通安全や犯罪を防ぐ取組 22.4%	

性・年代別の上位5項目でみると、全年代を通じて「市民病院などの医療サービス」が上位にあげられています。また、男女とも40歳代以降の年代では「高齢者福祉・介護保険サービス」が上位にあげられているなど、医療・福祉・介護の課題が高くなっています。この他、男性の20歳代では「働く場や機会の充実」が46.9%と特に高くなっている他、女性の20歳代から60歳代までも上位にあげられています。男女とも30・40歳代では「小・中学校での教育」や「保育園などの子育て支援」が上位にあげられています。